




## かぐや姫プレイパークの「体験教室」ご案内（10月～12月）

	月日	テーマ	概要	募集人数
第8回 竹まつり	10月22日 (日)	竹馬とピザづくり	自然にかこまれたプレイパークのなかで、家族がリーダーの援助を受けながら、身体能力を高めるとされている伝承遊具の「竹馬」づくり体験と、今春収穫し保存されていたタケノコ具を主としたピザづくり体験に取り組みます。 	5家族(概ね20名)  無料(ただし運営協力費別途必要)
第9回 竹まつり	11月26日 (日)	木切れ細工と災害救護用非常食づくり	自然にかこまれたプレイパークのなかで、家族それぞれが、円形、三角形、四角形などさまざまな形をした「木切れ」をホットボンドなどを使って組み合わせての創作活動体験に取り組みるとともに、「災害救護用非常食づくり」体験にも取り組みます。 	5家族(概ね20名)  無料(ただし運営協力費別途必要)
第10回 竹まつり	12月10日 (日)	大型和風と竹蒸しパンづくり	家族が協力しながら、古くからふるさとに伝承されている竹ひごと和紙を組み合わせてつくる「大型和風」と太竹を使っての「蒸しパン」づくりを体験します。 	5家族(概ね20名)  無料(ただし運営協力費別途必要)
参加者の服装 持ち物	長袖、長ズボン、運動靴、帽子 水筒、軍手、タオル			
申込先	090-6889-0312 かぐや姫プレイパーク(竹森) 先着順			
主催	かぐや姫プレイパーク 香川県「みどりの学校」			

かぐや姫プレイパークでは、「自分で考えて行動する子どもたち」即ち「脱・指示待ち人間」及び「親の過干渉 NG!」を目指して取り組んでいます。ご協力をお願いいたします。

かぐや姫プレイパークにおける  
竹林セラピー「かぐや」開設要項

1. 趣 旨：

竹林セラピーは、竹林浴を一步進めたものといわれており、全身の免疫活性化が期待されている。フィトンチッドで浄化されたさわやかな風と青竹の香りが漂う竹林を心身の癒しに活用できないかと考え、このたび竹林セラピーの拠点として「かぐや」を整備いたしました。

2. 内 容：

かぐや姫プレイパークに隣接する、こんぴらタケノコオーナー区画地の南傾斜に沿って高足型の砦4基が拠点の「かぐや」です。いずれの「かぐや」も太竹で青竹に組み込まれており、広さは概ね1～2平方メートルで、左右にすだれで仕切られ、中央にはハンモックが掛けられています。

少し高台となっている「かぐや」からの景観や鳥のさえずり、小川のせせらぎなど、日頃の喧騒から離れて、竹林をまるごと感じながら、竹林散策もよし、ご自由に自身と向き合いながら、ゆったりと過ごしていただきたい。

3. 自然環境：

「かぐや」の周辺には、国指定重要無形文化財や坂本龍馬など勤皇志士脱藩の道の拠点となっていた「牛屋口」、金刀比羅宮、金丸座、坂本龍馬像など名所旧跡が点在し、又、あちこちには「こんぴらタケノコ」として有名な孟宗竹が覆い、昆虫や野鳥の楽園でもあります。

4. 定員及び期間：1基につき大人1名程度、秋季（9月～11月）完全予約制

5. 費 用：500円/時間（ストレスチェック別途500円）

6. 場 所：かぐや姫プレイパーク内（香川県仲多度郡まんのう町佐文 817）

7. 申し込み・お問い合わせ先：竹森 090-6889-0312（携帯）



竹林浴の歴史

中国の晋の時代(266～316)に七賢人が竹林の中で世塵をさけて英気を養い、想をねった故事は「竹林の七賢人」として有名で、これは現代の竹林浴にあたとされています。

なお、このありさまは、天明7年(1787)に丸山応挙によって襖絵に描かれ、現在金刀比羅宮に保存されています。